

【改定の主な理由】

1. GFSI 承認要求事項 Ver7.1(4/26 公表)に対応するため、C 規格を Ver.2.1 へ改定。
2. C 規格 Ver.2 の発行及び Ver.2.1 への改定に伴い、当該改定に対応する A/B 規格の要求項目を改定。
3. 組織が自己チェックを行うことができるよう規格の付属チェックリストに、主にガイドラインの内容を引用した“具体的取組事例”を追加。
4. A/B 規格の対象範囲に L セクター（化学製品（生化学製品）の製造）を追加。
5. 今後の対象範囲拡大を見据えて、規格表記方法を変更。
（例えば、JFS-E-C 規格 ⇒ JFS-C 規格(セクター:E)）
6. 上記 1)～5)の改定に伴い、規格解説書及び A/B 規格ガイドライン、C スキーム文書、A/B プログラム文書の改定を実施。

以上